

「安中市公共交通検討会（ワークショップ）の結果について」

目次

1. 公共交通検討会(ワークショップ)の概要	1
1.1 調査目的	1
1.2 調査概要	1
2. 調査結果	2
2.1 調査結果のまとめ	2
2.2 地区別の調査結果	5

1. 公共交通検討会(ワークショップ)の概要

1.1 調査目的

今後の安中市の地域公共交通にあたって、住民から広く意見を徴収することを目的とし、公共交通検討会(ワークショップ)を開催した。なお、公共交通検討会は安中市内を10地区に区分し、地区毎に実施した。

1.2 調査概要

開催方法	事務局から、「安中市の公共交通の現状」、「市民アンケートの調査結果」、「安中市の既存公共交通とデマンド交通の違い」について資料説明を行った後に、参加者から意見を伺った。																																																		
開催概要	- 安中市市内を10地区に区分し、下表に示すとおり、令和6年5月13日(月)～5月24日(金)の10日間にわたって開催した。 - 開催時間は、全ての日程について19:00～20:30までの1時間30分とした。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th><th>会場</th><th>対象地区</th><th>参加者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月13日(月)</td><td>坂本・入牧地区生涯学習センター 多目的室</td><td>坂本</td><td>11人</td></tr> <tr> <td>5月14日(火)</td><td>臼井地区生涯学習センター 多目的室</td><td>臼井</td><td>13人</td></tr> <tr> <td>5月15日(水)</td><td>細野地区生涯学習センター 多目的室</td><td>細野</td><td>9人</td></tr> <tr> <td>5月16日(木)</td><td>松井田支所 基幹集落センター 1F 研修室</td><td>松井田</td><td>0人</td></tr> <tr> <td>5月17日(金)</td><td>西横野地区生涯学習センター 多目的室</td><td>西横野</td><td>10人</td></tr> <tr> <td>5月20日(月)</td><td>九十九地区生涯学習センター 多目的室</td><td>九十九</td><td>5人</td></tr> <tr> <td>5月21日(火)</td><td>磯部公民館 講義室</td><td>磯部・東横野</td><td>6人</td></tr> <tr> <td>5月22日(水)</td><td>原市公民館 講義室</td><td>原市・後閑</td><td>15人</td></tr> <tr> <td>5月23日(木)</td><td>板鼻公民館 講義室</td><td>板鼻・岩野谷</td><td>12人</td></tr> <tr> <td>5月24日(金)</td><td>安中市役所 本庁舎 305 会議室</td><td>安中・秋間</td><td>4人</td></tr> <tr> <td colspan="3">合 計</td><td>85人</td></tr> </tbody> </table>			開催日	会場	対象地区	参加者数	5月13日(月)	坂本・入牧地区生涯学習センター 多目的室	坂本	11人	5月14日(火)	臼井地区生涯学習センター 多目的室	臼井	13人	5月15日(水)	細野地区生涯学習センター 多目的室	細野	9人	5月16日(木)	松井田支所 基幹集落センター 1F 研修室	松井田	0人	5月17日(金)	西横野地区生涯学習センター 多目的室	西横野	10人	5月20日(月)	九十九地区生涯学習センター 多目的室	九十九	5人	5月21日(火)	磯部公民館 講義室	磯部・東横野	6人	5月22日(水)	原市公民館 講義室	原市・後閑	15人	5月23日(木)	板鼻公民館 講義室	板鼻・岩野谷	12人	5月24日(金)	安中市役所 本庁舎 305 会議室	安中・秋間	4人	合 計			85人
開催日	会場	対象地区	参加者数																																																
5月13日(月)	坂本・入牧地区生涯学習センター 多目的室	坂本	11人																																																
5月14日(火)	臼井地区生涯学習センター 多目的室	臼井	13人																																																
5月15日(水)	細野地区生涯学習センター 多目的室	細野	9人																																																
5月16日(木)	松井田支所 基幹集落センター 1F 研修室	松井田	0人																																																
5月17日(金)	西横野地区生涯学習センター 多目的室	西横野	10人																																																
5月20日(月)	九十九地区生涯学習センター 多目的室	九十九	5人																																																
5月21日(火)	磯部公民館 講義室	磯部・東横野	6人																																																
5月22日(水)	原市公民館 講義室	原市・後閑	15人																																																
5月23日(木)	板鼻公民館 講義室	板鼻・岩野谷	12人																																																
5月24日(金)	安中市役所 本庁舎 305 会議室	安中・秋間	4人																																																
合 計			85人																																																

2. 調査結果

2.1 調査結果のまとめ

各地域で実施した公共交通検討会での意見について、下表に示すとおり「AI デマンド交通」、「路線バス」「乗合タクシー」、「タクシー」、「その他」で分類・整理した。

(1)AI デマンド交通に関する意見等

項 目	主な意見
運行時間帯	・ 病院が9時開始のため8時30分の運行を希望する。 ・ <u>買物と通院に間に合うような利用時間の設定</u>が必要では。 ・ 季節によって運行時間帯を変更してはどうか。 ・ 週1回だけでも、開始時間を早める、営業時間を長くするなど、試験的に変更を行いながら効果をみてはどうか。もう少し、実証実験を行う前に事業者との調整ができるとよい。
運行エリア	・ <u>高齢者の外出は買物と通院</u>がほとんど ・ <u>買物先と通院先は必ず設定</u>すべき。 ・ 富岡市まで行けるようにしてほしい ・ 松井田地域内のみ対象で利用が見込めるのか。碓氷病院やヤオコーへの利用が多いのでは。 ・ 安中市は市域が広いので運行エリアを区分する方がよい。
料金	・ <u>ワンコイン(500円)</u>なら良いが、<u>100円・200円</u>ならさらに使いやすい。 ・ <u>運賃は100円</u>がよい。運賃が高いと利用者も少なくなる。 ・ 高齢者に負担がかからないような運賃設定を希望する。 ・ 高齢者は無料でその他の方は有料にするなど運賃設定を変動させてはどうか。 ・ 実証実験中は、料金を無料にしてもよいのでは。
乗降場所	・ 自宅近くから乗車できるようにミーティングポイントを設定してほしい。 ・ 地形の高低差が大きい場所もあるため、ミーティングポイントは一律の距離ではなく地形状況等も考慮して設置すべき。
予約方法	・ 高齢者でも<u>簡単に操作できるシンプルな機能</u>がよい。 ・ 予約せずに利用できるようにしてほしい ・ デマンドタクシーが待機しているようなシステムにすればよいのでは。利用の度に予約するのは不便では。
車両	・ 早く目的地に到着したいので、<u>運行車両数を増やす</u>べき。 ・ 自動運転車両は使用しないのか。
対象者	・ 観光客も利用できるようにすべき。 ・ デマンド交通が運行されれば人の動きも増えると思う。
周知	・ <u>周知、広報を徹底</u>すべき。 ・ 市のホームページ、広報誌は見る人が少ないと思うので、覚えやすい電話番号にして全戸配布すべき。
空き時間の活用	・ デマンド交通を<u>運行しない時間帯に定時定路線型</u>として運行してはどうか ・ 朝・夕の時間帯は、<u>車両が空いているので定時定路線型の形態で運行</u>してはどうか ・ スクールバスにもデマンド交通を活用してはどうか。
その他	・ 予約に応じて運行するデマンド交通の導入は賛成である。 ・ ぜひデマンド交通を運行してほしい。 ・ 5年後の先の未来まで考えて検討すべき

(2)路線バスに関する意見等

項 目	主な意見
現状・課題	・ 路線バスは乗客がかなり少ないように感じる。 ・ 現在の<u>バス停は利用したい場所の近く</u>にない。 ・ 最寄りバス停まで1 km以上の<u>距離があり遠い</u>。 ・ 県道から外れた集落に住んでおり<u>バス停まで遠い</u>。 ・ 案内図が模式化されていてバス停の場所が分からない。 ・ 通学には路線バスが必要である。
サービス改善	・ 小さい車両を使用すればガソリン代も安く済むのでは。運行に無駄が多いように感じる。 ・ <u>19時台に運行するバス</u>があれば学生も利用できて便利だと思う。 ・ アルコールを提供する<u>飲食店の近くから路線バスやデマンド交通が利用できると便利</u>だと思う。<u>金・土曜日は夜間まで運行時間を延長</u>してはどうか。 ・ 路線バスとデマンド交通の両方が利用できるようにしてほしい。
利用時のハードル	・ 運転免許証の返納を考えているが、<u>バス停の場所がよく分からず利用できないまま2年が経過</u>した。 ・ <u>高齢者</u>はバスの乗り方が分からない人も多いと思う。<u>バスの乗り方教室等</u>を開催してはどうか。 ・ <u>学生はバスに乗りたがらない傾向</u>があるように思う。利用時のハードルが高いのではないかとと思うので<u>学生向けにバスの乗り方教室</u>を開催してはどうか。
利用促進策	・ <u>学生の意見を聞く取組等</u>があってもよいのではないか。 ・ 中学生も路線バスが利用できる環境づくりが必要だと思う。中学校近くのバス停の設置位地を見直すことで使いやすくなり利用者が増加するように思う。 ・ イベント開催時に臨時のバスを運行してはどうか。

(3)乗合タクシーに関する意見等

項 目	主な意見
現状・課題	・ 乗合タクシーは高齢者が使うイメージがある。<u>若い人も乗れるような車両</u>にしてほしい。誰でも分かるような車両デザインがよい。 ・ <u>乗車体験会</u>など行うことで利用促進にも繋がるのでは。 ・ 乗合タクシーを利用しようと思ったが予約が取れなかった ・ 碓氷病院まで行かないと他の場所へ行けないのは不便
サービス改善	・ <u>鉄道とバスとの間でダイヤ調整</u>を行う必要がある。 ・ 乗合タクシーを利用しているが費用も安くて便利である。できれば、<u>日・祝日も運行</u>してほしい

(4)タクシーに関する意見等

項 目	主な意見
予約・配車	・ タクシーは<u>台数が少ないのか予約がとりづらい</u>。 ・ タクシー会社に<u>電話をしても繋がらない</u>ことがある。
現状・課題	・ 松井田町域はタクシーの予約が取れず<u>タクシー補助券があっても使用できない</u>。 ・ <u>タクシー補助券の金額</u>が少ない。

(5)その他に関する意見等

項目	主な意見
買物移動	・ 買物支援のため、<u>スーパー等へ直行するような公共交通</u>がほしい。
通院移動	・ <u>買物は宅配等もあるが病院はそうはいかないため、病院に行けるような公共交通網</u>を形成してほしい。 ・ <u>病院に気軽に通院できるような公共交通</u>を確保してほしい。 ・ 以前は、富岡総合病院まで路線バスで行けたが現在は廃止されている。病院に通院するために富岡市に引越した人もいと聞いている。
広域移動	・ 市を越えた移動ができるようにしてほしい。
公共交通利用の促進	・ マイカーから<u>公共交通に切り替えてもらえるような啓発</u>が必要 ・ <u>公共交通を利用することで、多少時間がかかるようになって安全に</u>移動することができるようになる。時間に余裕を持って生活することが必要ではないか。 ・ 公共交通が利用できれば、<u>交通事故を起こしてまでマイカーを使用する必要はない</u>と考える。 ・ <u>公共交通を意識する機会</u>を増やしてもらいたい。意識付けのためのキャンペーンとして運賃を無料にするなどの取組を実施してはどうか。
将来の不安	・ <u>バス停まで遠い</u>ので足腰が弱くなった時に<u>公共交通を利用できなくなることを懸念</u>している。 ・ <u>今は自動車の運転</u>ができるが、<u>数年後が心配</u>である。
その他	・ 安中市では「Gun MaaS」との連携は考えているのか。 ・ 車の運転ができる高齢者を活用して、うまくマッチングさせれば交通弱者も減るのではないか ・ 路線バスではカバーできない区域の交通をどう補うかを考える必要がある。 ・ 同じ額の税金を払っているのに、路線バスが運行していないのは不公平に感じる。 ・ 公共交通の利用者数が少ないのは、利便性が悪く使い勝手が悪いことが原因ではないか。

2.2 地区別の調査結果

(1)坂本地区

対象地区名	坂本地区	参加者数	11 人
開催日時	令和 6 年 5 月 13 日(月) 19:00~20:30		
会 場	坂本・入牧地区生涯学習センター多目的室		
主な意見	●AI デマンドの実証実験について ✓ 運行時間については、<u>病院が 9 時開始のため 8 時 30 分には来てもらわないと間に合わない。</u> ✓ 病院に行った後にデマンドタクシーを利用したいと思うが、<u>予約をせずに利用できるようにしてほしい。</u> ✓ デマンドタクシーは、電光掲示板のように行き先を表示させるのか。 ✓ <u>観光客も利用できるようにすべき</u>ではないか。 ✓ <u>実証実験中は、料金を無料</u>にできないのか。 ✓ 運行事業者はタクシー事業者になるのか。 ✓ AI デマンド交通の実証実験を行うとのことだが、病院に行く場合などは、<u>帰りの時間が分からないので予約の取り方が難しい。</u> ✓ 碓氷病院に行くのに利用する人が多いと思うが、碓氷病院はエリアに入るのか。 ✓ 予約はいつまでに取ればよいのか。 ●その他 ✓ 安中市内を運行している<u>路線バスは乗客がかなり少ない</u>状況なのではないか。 ✓ <u>タクシーは台数が少ないのか予約が取れない</u>状況である。安中市内をカバーできていないように感じる。 ✓ 乗合タクシーは高齢者が使うイメージがある。<u>若い人も乗れるような車両</u>にしてほしい。車を見ただけで、誰でも分かるような車両デザインにしてほしい。 ✓ 沼田市や富岡市はデマンド交通を運行しているとのことだが、タクシー補助券等は発行していないのか。 ✓ 坂本・入牧生涯学習センターから松井田病院まではいくらで行けるのか。		

開催状況



(2)臼井地区

対象地区名	臼井地区	参加者数	13 人
開催日時	令和 6 年 5 月 14 日 (火) 19:00~20:30		
会 場	臼井地区生涯学習センター 多目的室		
主な意見	●AI デマンドの実証実験について ✓ <u>高齢者の外出は買物と通院がほとんど</u>と考えられる。<u>予約がなければ運行しないデマンドタクシーを希望</u>する。<u>予約は高齢者でも使用できるシンプルな機能</u>がよい。スマホを使用できない高齢者は、電話予約になるが電話が繋がらないと意味がないので留意してほしい。 ✓ <u>富岡市まで行けるようにしてほしい。</u> ✓ 料金は<u>サブスクのような定額料金</u>にしてほしい。 ✓ 今後、実証実験を行うのであれば<u>周知、広報を徹底</u>してもらいたい。 ✓ 高齢者でも住みやすい地域になることを望む。 ✓ 実証実験を実施する前に、停留所の設置場所等について各区長に相談をしてもらいたい。 ✓ 実証実験を実施して利用者が少なかった場合には、デマンド交通の運行は中止となるのか。 ●タクシーについて ✓ 安中地域の住民はタクシーを利用しやすいが、<u>旧松井田町域はタクシーの予約が取れない</u>。このため、<u>タクシー補助券があっても予約が取れないので使用できない</u>と考える。 ✓ <u>タクシー補助券について、旧安中地域と旧松井田地域で扱いが違う。</u>分かりづらいので統一してほしい。 ●その他 ✓ 引きこもりの高齢者は、本来は外出したいのに交通手段がないので外出できないと考えられる。現在は、安中地区に力を入れすぎているのではないか。 ✓ <u>買物の支援のため、スーパーマーケット等へ直行する交通機関</u>を運行することができないか。(利用者は一定のグループで予約して利用する形態) ✓ 小学校スクールバスについて、小学生以外も乗車できると聞いた。ただ、運転手によって対応が異なるとのことであった。また、スクールバスに乗車できることを知っている人も少ないと思われる。 ✓ タクシーを呼ぶだけで 500 円が加算となってしまう。また、<u>タクシー会社に電話をしても電話に出ない</u>場合が多い。 ✓ 高崎市で運行しているバスは決められたルートを周回しており、どこでも乗降ができるので便利である。		

開催状況



(3)細野地区

対象地区名	細野地区	参加者数	9 人
開催日時	令和 6 年 5 月 15 日(水) 19:00~20:30		
会 場	細野地区生涯学習センター 多目的室		
主な意見	●AI デマンドの実証実験について ✓ AI デマンド交通の実証実験を実施されるとのことだが、ミーティングポイントが家から近い場所がないと利用できない。 ✓ タクシーよりは不便になると思うが、<u>買物と通院に間に合うような利用時間の設定</u>にしてほしい。 ✓ 以前に細野地区で実証実験をしたときは、ミーティングポイントを複数設定した。<u>AI デマンド交通の実証実験においても、買物先と通院先は必ず設定</u>してほしい。 ✓ AI デマンド交通では、到着時間の指定をすることができるのか。 ✓ 上増田の北側にも集落があり、ミーティングポイントを設置してもらいたい。 ✓ 今回の AI デマンド交通の実証実験では、<u>自動運転車両は使用しないのか</u>。 ✓ 夏期と冬期で日照時間が異なるため、<u>季節によって運行時間帯を変更</u>してほしい。冬期は、運行時間帯を早めて、できるだけ早く帰宅できるような設定にしてほしい ●その他 ✓ ニュースを見ていると高齢者による悲惨な交通事故をよく聞くので<u>マイカーから公共交通に切り替えてもらえるような啓発</u>を行ってほしい。 ✓ 公共交通を利用することで、自動車では 5 分で行ける場所へ 15 分かけて行くようになってしまったとしても、安全に移動することができるようになる。<u>時間に余裕を持った生活</u>をしてほしい。公共交通が利用できるのであれば、<u>交通事故を起こしてまでマイカーを使用する必要はない</u>と考える。 ✓ 本日の上毛新聞に「Gun MaaS」に関する記事が掲載されていたが、<u>安中市では「Gun MaaS」との連携</u>は考えているか。 ✓ 路線バスは利用者が多ければ効率的だと思うが、<u>路線バスではカバーできない区域を補っていく必要</u>があると思う。		

開催状況



(4)松井田地区

対象地区名	松井田地区	参加者数	0 人
開催日時	令和 6 年 5 月 16 日 (木) 19:00~20:30		
会 場	松井田支所 基幹集落センター 1F 研修室		
主な意見	参加者なし		
開催状況	参加者なし		

(5)西横野地区

対象地区名	西横野地区	参加者数	10 人
開催日時	令和 6 年 5 月 17 日(金) 19:00~20:30		
会 場	西横野地区生涯学習センター 多目的室		
主な意見	●AI デマンドの実証実験について ✓ AI デマンド交通は、路線バスと同等の運賃で利用できるのか。 ✓ AI デマンド交通の実証実験は、何月頃に開始をする予定なのか。また、実証実験で使用する運行車両は何台を想定しているのか。 ✓ 現在、西横野地区には、路線バスが運行していないが、<u>デマンド交通が運行されれば人の動きも増える</u>と思う。 ✓ 週 1 回だけでも、開始時間を早める、営業時間を長くするなど、試験的に変更を行って効果をみるのが実証実験なのではないか。もう少し、<u>実証実験を行う前に事業者との調整</u>ができたらと思う。 ✓ 実証実験で<u>旧松井田地域のみ移動となると、利用する人はいるのか</u>。ほとんどの人は、<u>碓氷病院やヤオコーなどの利用が多い</u>と思う。 ✓ 実証実験の検討委員会に参加させていただきたい。 ✓ <u>小さい車両でもよいので西横野地域内を運行</u>してもらいたい。 ✓ 現在、東横野地区で行っているデマンドの使っている人の感想は。 ✓ AI を使用しているのであれば、<u>乗り換え場所にデマンドタクシーが待ってるようなシステム</u>にすればよいのではないかと。AI を使っているのに 1 回毎に予約するのは不便である。 ●その他 ✓ <u>路線バスが運行している地域の人と同じ額の税金を払っているのに、なぜ西横野地区は路線バスが運行していないのか</u>。人口が極端に少ない訳ではなく、道路も広いので路線バスを運行させることができるのではないかと。 ✓ 朝や夕方など<u>デマンド交通を運行しない時間帯に、定時定路線型として運行</u>すれば、高校生等も利用できるのではないかと。		

開催状況



(6)九十九地区

対象地区名	九十九地区	参加者数	5 人
開催日時	令和 6 年 5 月 20 日(月) 19:00~20:30		
会 場	九十九地区生涯学習センター 多目的室		
主な意見	●AI デマンド交通の実証実験について ✓ <u>九十九地区は、地形の高低差が大きい場所もあるので、ミーティングポイントの設定にあたっては、300mの一律の距離を基準にするのではなく、地域の状況も考慮して設定</u>してほしい。 ✓ AI デマンド交通の利用者のターゲット層はどのように考えているのか。 ✓ 旧安中市域は路線バスが運行しているのに、九十九地区は運行しておらず、これまで我慢してきた。AI デマンド交通の実証実験では、<u>自宅近くから乗降できるようにミーティングポイントを設定</u>してもらいたい。 ✓ 松井田地区は広いので、<u>運行エリアを区分するのは賛成</u>である。<u>高齢者の外出する目的は、買物、病院</u>がほとんどである。 ✓ 乗り継ぎをできるだけ減らして、負担を減らしてもらいたい。 ✓ 運賃について、<u>ワンコイン (500 円) なら良いが、100 円・200 円ならさらに使いやすい。</u> ●その他 ✓ 本日のワークショップの開催にあたり、どの程度の人数に広報を行ったのか。回覧等で周知しても 1 ヶ月も経つと忘れてしまうので、再度、周知をしてもらう必要がある。		

開催状況



(7)磯部・東横野地区

対象地区名	磯部・東横野地区	参加者数	6 人
開催日時	令和 6 年 5 月 21 日(火) 19:00~20:30		
会 場	磯部公民館 講義室		
主な意見	●AI デマンド交通の実証実験について ✓ AI デマンド交通の運行に伴って、タクシー補助券はなくなってしまうのか。 ✓ <u>AI デマンド交通の運賃は 100 円</u>にしてほしい。<u>運賃が高いと利用者も少なくなる</u>と思う。<u>高齢者に負担がかからないような運賃設定</u>にしてほしい。 ✓ <u>高齢者は無料とし、歩ける人は有料にするなど運賃設定を変動</u>することを考えてもよいのではないかな。 ✓ 安中市のホームページや広報誌は見る人は少ないと思われるので、<u>電話番号を覚えやすい番号にして全戸配布</u>してほしい。 ✓ 自治会の総会を定期的開催しているが、この時に AI デマンド交通の説明を行ってほしい。 ✓ <u>デマンド交通は 5 年後の先の未来まで考えて検討</u>してほしい。 ●タクシーについて ✓ 友人が安中榛名駅の周辺に住んでいるが、家から出られないためタクシーを利用しているが 1 万円程度のお金がかかっているとのことであった。 ✓ 磯部駅近くに住んでいるが、<u>現在のバス停は利用したい場所の近く</u>にない。また、<u>タクシーは呼んでも来てくれない</u>ことが多い。 ✓ 買物は宅配等の対応をしてもらえが、病院はそうはいかないため、<u>病院に行けるような公共交通網を形成</u>してほしい。(自宅からタクシーを使用して、病院まで行くと片道 3,000 円程度かかってしまう) ✓ <u>タクシー補助券の金額が年間 18,000 円は少ない</u>のではないかな。他の自治体はもっと多いと思われる。 ●その他 ✓ 安中市内の<u>公共交通の利用者数が少ないのは、利便性が悪く、使い勝手が悪いことが原因</u>なのではないかな。 ✓ 県道から外れた集落に住んでいるので、<u>しばらく歩かないとバス停まで行けない</u>。バス停まで遠いので<u>足腰が悪くなると公共交通を利用できなくなることを懸念</u>している。 ✓ 昔は、<u>安中市と富岡市を結ぶ路線バスが運行されており、富岡総合病院まで路線バスで行くことができた</u>。今は路線バスが運行しておらず、<u>病院に通院するために富岡市に引越した人</u>もいる。 ✓ <u>市を越えた移動</u>ができるようにしてほしい。		

公共交通検討会(ワークショップ)の結果について

- ✓ 買物は宅配等で対応してもらえるが、病院は向こうから来てくれない。病院に気軽に通院できるような公共交通を確保してほしい。
- ✓ 渋川市は、公共交通でカバーできない地域を社会福祉協議会の車両でカバーしているとのことである。買物に行くときは、自主的に人を集めて買い物に行くことができるとのことである。
- ✓ 路線バスや乗合タクシーの乗車体験会など行うことで利用促進にも繋がるのではないかな。
- ✓ 大きなサイズの車両ではなく、小さいサイズの車両を使用すればガソリン代も安く済むのではないかな。現状は、運行に無駄が多いと思う。

開催状況



(8)原市・後閑地区

対象地区名	原市・後閑地区	参加者数	15 人
開催日時	令和 6 年 5 月 22 日(水) 19:00~20:30		
会 場	原市公民館 講義室		
主な意見	●路線バス、乗合タクシーについて ✓ 乗合タクシーを利用しているのは特定の人が多いのか。 ✓ 昨年度に実施した市民アンケート調査の回収率はどの程度だったのか。 ✓ 以前、<u>乗合タクシーを利用しようと思って予約の連絡をしたら、予約が取れなかった</u>ことがある。 ✓ 原市地区は、現在、路線バスが運行しているが 2 年後にはどのように変わるのか。 ✓ <u>最寄りバス停の「柿平」まで 1 km以上の距離</u>がある。また、後閑地区の「三ツ木」バス停までは、利用している人を見かけるがその先の区間については利用者がいないのではないか。 ✓ いずれ<u>運転免許証の返納を考えているが、バス停の場所が分からず、最初の一回が踏み出せないまま 2 年が経過</u>してしまった。 ✓ 路線バスの<u>案内図が模式化されているため、バス停の場所が分からない</u>。 ✓ 乗換にあたり、<u>碓氷病院まで行かないと他の場所へ行けないのは不便</u>である。 ✓ <u>高齢者はバスの乗り方が分からない人も多い</u>と思われるので、<u>バスの乗り方教室等を開催</u>してもらいたい。 ●デマンド交通について ✓ デマンド交通を運行すると、現状よりも費用がかかると思うが予算は確保できるのか。 ✓ <u>ぜひデマンド交通を運行してほしい</u>が、運賃設定はどの程度を考えているのか。 ✓ デマンド交通で安中市内全域をカバーするとなると、最低でも 10 台程度の車両が必要になると思う。 ✓ <u>路線バスとデマンド交通の両方が利用</u>できるようにしてほしい。 ✓ <u>スクールバスもデマンド交通</u>を使い、学校へ送迎できるようになれば便利だと思う。 ✓ 安中市がデマンド交通の車両を購入すれば、<u>朝・夕の時間帯は、車両が空いている状況になるので定時定路線型の車両として使用</u>できるのではないかと。 ✓ <u>周辺地域（特に富岡市）との連携</u>は考えているのか。		

	●その他 ✓ 富岡市でデマンド交通を運行しているとのことだが、メリット・デメリット、効果などを教えてほしい。
開催状況	

(9)板鼻・岩野谷地区

対象地区名	板鼻・岩野谷地区	参加者数	12 人
開催日時	令和 6 年 5 月 23 日(木) 19:00~20:30		
会 場	板鼻公民館 講義室		
主な意見	●路線バス、乗合タクシーについて ✓ 路線バスを利用している人が周囲にいない。利用者が少ないのでタクシー補助券等に切り替えた方が良いのではないかな。 ✓ 現在の路線バスの利用者の年齢層はどうなっているのか。 ✓ バス利用者の減少した原因は何が考えられるか。一路線当たりの乗車率はどの程度なのか。 ✓ 古城団地に住んでいるが、「谷津坂下」で降りて文化センターに行くために乗合タクシーを利用している。図書館や駅に行くために<u>乗合タクシーを利用しているが費用も安くて便利</u>である。できれば、<u>日・祝日も運行</u>してほしい。また、<u>乗合タクシーが駅に到着した時に 30 分ほど待つことがあるため、待ち時間を 15 分程度</u>になるように調整してほしい。 ✓ 電車が駅に到着する前に、バスが出発するのを見たことがある。<u>鉄道とバスとの間でダイヤ調整</u>を行うことが必要と考える。 ●デマンド交通について ✓ <u>できるだけ早く目的地に到着</u>したいので、<u>デマンド交通で使用する車両数を増やして</u>もらいたい。 ✓ 他の自治体では、デマンド交通を運行して成功しているのか。富岡市等の現状を知りたい。 ●その他 ✓ 運転免許証を返納すると、体は元気だが、公共交通が不便なため移動手段がなくなってしまう交通弱者になる。<u>車の運転ができる高齢者を活用して、うまくマッチング</u>させれば交通弱者も減るのではないかなと思う。		

開催状況



(10)安中・秋間地区

対象地区名	安中・秋間地区	参加者数	4人
開催日時	令和6年5月24日(金) 19:00~20:30		
会 場	安中市役所 本庁舎 305 会議室		
主な意見	●路線バスについて ✓ 路線バスの利用者は、大きくは高齢者・学生・観光客に分けられると思うが、<u>学生の意見を聞く取組等があってもよい</u>と思う。 ✓ 財源との両立も必要であるが、<u>通学には路線バスが必要</u>である。場所によっては、デマンド交通の方が向いているケースもあると思う。 ✓ <u>学生はバスに乗りたがらない傾向</u>があるように思う。<u>利用時のハードルが高い</u>のではないかと。バス事業者と連携して、<u>学生向けにバスの乗り方教室</u>などを実施してもよいのではないかと。 ✓ 2年ほど前から、<u>Google map で安中市内のバスの検索が出来なくなってしまう</u>た。観光客を中心に利用する人も多いと思うので、再度、検索ができるようにしてほしい。 ✓ <u>19時台に運行するバス</u>があれば、学生も利用できるのも便利だと思う。 ✓ <u>中学生も路線バスが利用できる環境づくり</u>が必要だと思う。<u>安中市立第一中学校の近くにバス停を設置してもらえると、利用者が増加</u>するのではないかと。現在は、最寄りバス停が「城下橋」であり、部活の朝練に間に合わない状況である。 ✓ <u>アルコールを提供する飲食店の近くから路線バスやデマンド交通が利用できる</u>と便利だと思う。<u>金曜日や土曜日は夜間まで運行時間を延長</u>するなどの工夫があってもよいのではないかと。観光客も利用できると思う。 ✓ 安政遠足や磯部まつり等の<u>イベント開催時に臨時のバスを運行させれば利用者数が増加</u>すると思う。 ●その他 ✓ <u>今は自動車の運転ができるが、数年後のことが心配</u>である。子供たちに迷惑をかけられないと思っている。 ✓ マイカーが一番便利なのは間違いなく、現状では<u>公共交通を選択する意識がないので意識する機会を増やしてもらいたい</u>。意識付けのための<u>キャンペーンとして運賃を無料にするなどの取組を実施</u>するのもよいのではないかと。 ✓ 滋賀県の事例では、バスの運賃を無料にしたら、普段の10倍の利用があったと聞いたことがある。		

開催状況



【参考】当日配布資料① 次第

公共交通ワークショップ

次 第

1. 開会挨拶

2. 議事

(1) 安中市の公共交通について

1) 安中市の公共交通の現状

2) 市民アンケートの調査結果

3) 安中市の既存公共交通とデマンド交通の違いについて

(2) 意見交換

3. 閉会

【配布資料】

- ・ 次第
- ・ 公共交通ワークショップ資料
- ・ 本日の意見交換のテーマ

【検討会日程】

安中市内で10回の開催、時間は19:00～20:30を予定。

5月13日(月)	坂本・入牧地区生涯学習センター 多目的室	坂本
5月14日(火)	臼井地区生涯学習センター 多目的室	臼井
5月15日(水)	細野地区生涯学習センター 多目的室	細野
5月16日(木)	松井田支所 基幹集落センター 1F研修室	松井田
5月17日(金)	西横野地区生涯学習センター 多目的室	西横野
5月20日(月)	九十九地区生涯学習センター 多目的室	九十九
5月21日(火)	磯部公民館 講義室	磯部・東横野
5月22日(水)	原市公民館 講義室	原市・後閑
5月23日(木)	板鼻公民館 講義室	板鼻・岩野谷
5月24日(金)	安中市役所 本庁舎 305会議室	安中・秋間

【参考】当日配布資料② 説明資料スライド

坂本地区 公共交通検討会資料

目次

1. 安中市の公共交通の現状	1
2. 市民アンケート調査の結果	5
3. 安中市の既存公共交通とデマンド交通について	9

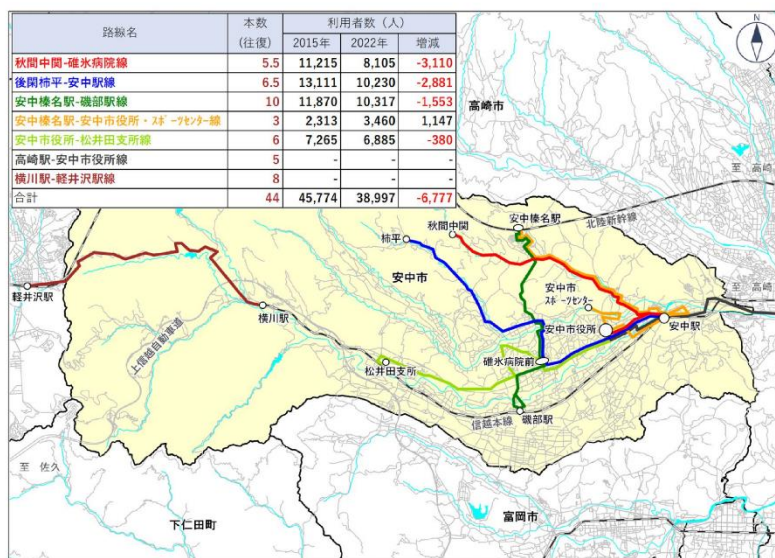
令和6年5月13日

安中市 まちづくり部 都市計画課

1. 安中市の公共交通の現状

①路線バスの状況

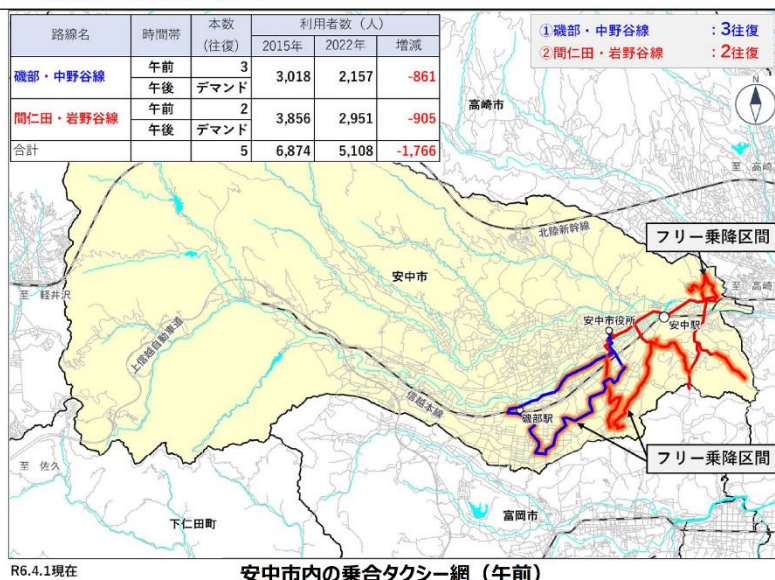
- ・安中市内には7路線の路線バスがあり、合計で44往復運行
- ・高崎駅-安中市役所線、横川駅-軽井沢駅線を除く5路線の利用者は減少傾向



1. 安中市の公共交通の現状

② 乗合タクシーの状況

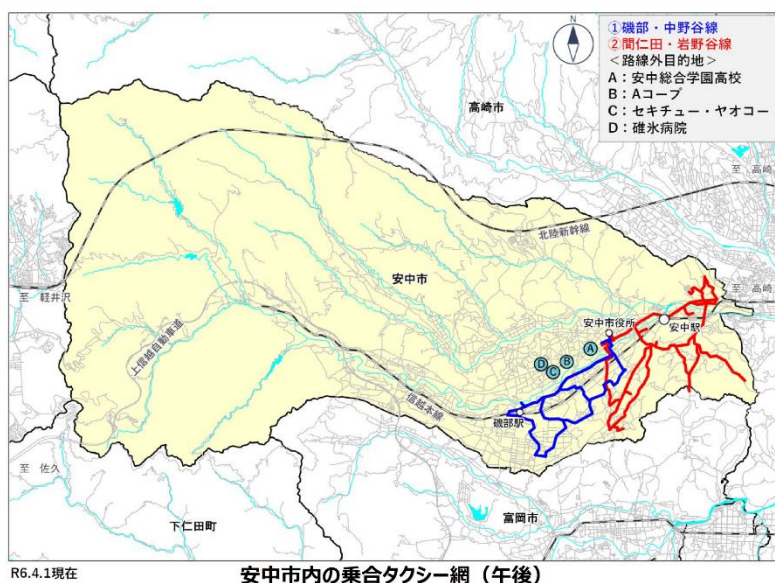
- ・安中市内には2路線の乗合タクシーがあり、午前は合計で5往復運行。午後はデマンド（予約）運行で区間外4箇所でも乗降可能
- ・乗合タクシーの利用者は減少傾向



2

1. 安中市の公共交通の現状

② 乗合タクシーの状況

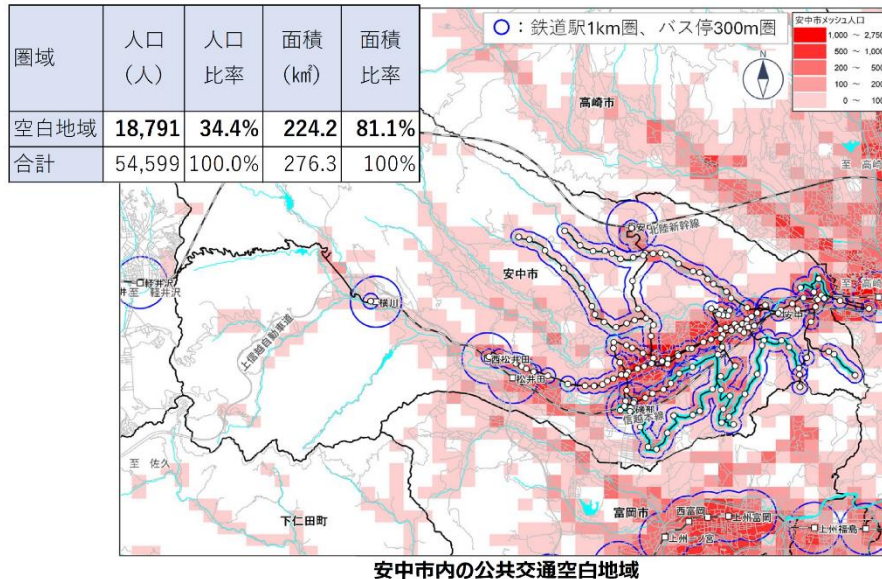


3

1. 安中市の公共交通の現状

③公共交通空白地域

・安中市の公共交通空白地域※は、人口比で約34%、面積比で約81%



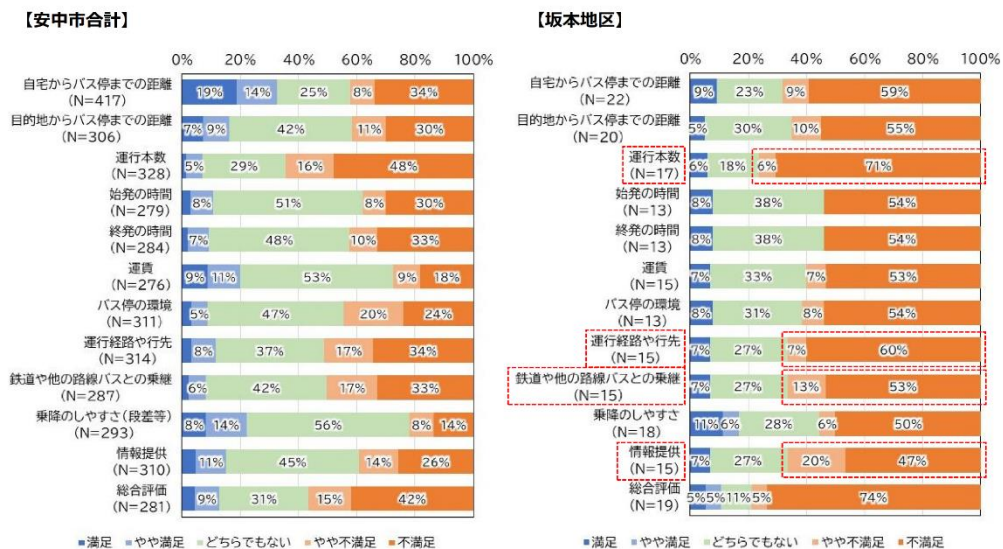
※：鉄道駅半径1km、路線バス・乗合タクシー停留所半径300m、路線バス・乗合タクシーフリー乗降区間半径300m圏域外

4

2. 市民アンケート調査の結果

①路線バスの満足度

・路線バスに対する満足度について、坂本地区では安中市合計と比べて全体的に「不満足」の割合が多い傾向となっており、項目別にみると「運行本数」、「運行経路や行先」、「鉄道や他の路線バスとの乗継」、「情報提供」の不満足が他の項目に比べて高い傾向にある。

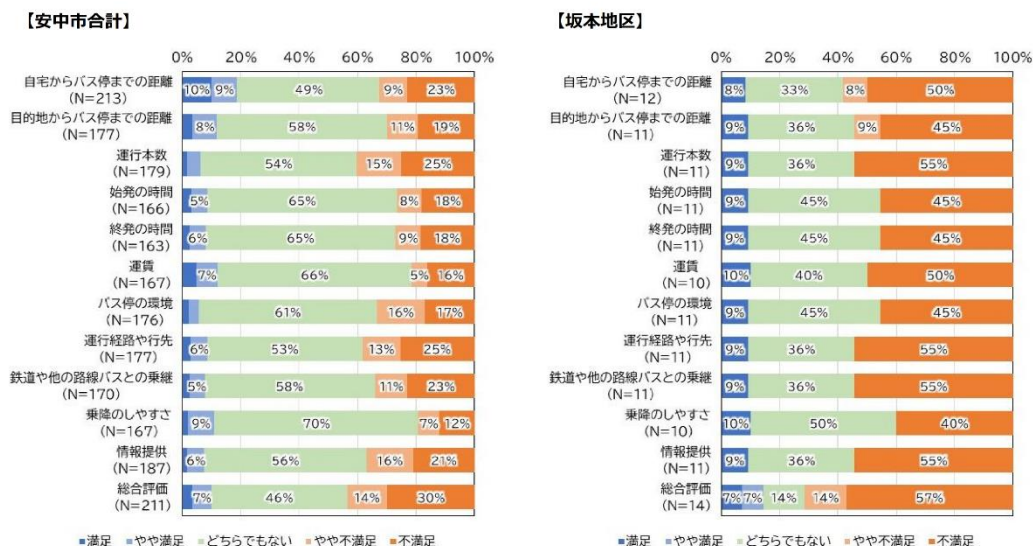


5

2. 市民アンケート調査の結果

②乗合タクシーの満足度

・乗合タクシーに対する満足度について、坂本地区では安中市合計と比べて全体的に「不満足」、「どちらでもない」が多い傾向となっている。

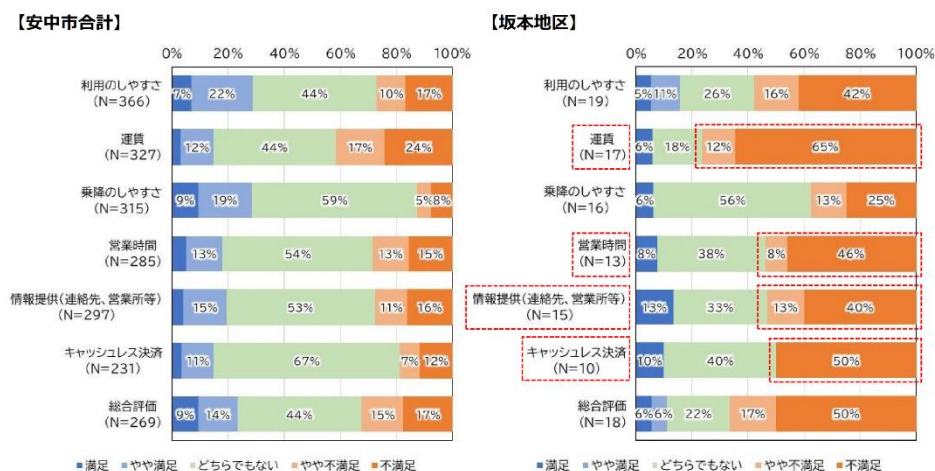


6

2. 市民アンケート調査の結果

③タクシーの満足度

・タクシーに対する満足度について、坂本地区では安中市合計と比べて全体的に「不満足」の割合が多い傾向となっており、項目別にみると、「運賃」、「営業時間」、「情報提供」、「キャッシュレス決済」に対する不満足が他の項目に比べて高い傾向にある。



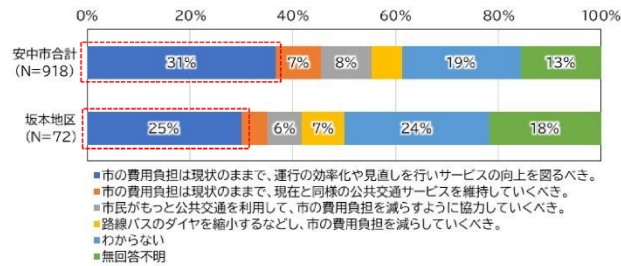
7

2. 市民アンケート調査の結果

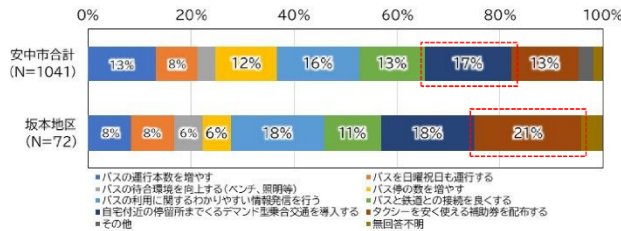
④ 公共交通を維持していくための費用負担の在り方について

- ・費用負担の在り方については、安中市合計、坂本地区ともに「運行の効率化・見直しを行ってサービス向上を図るべき」との意見が多い。
- ・公共交通の利便性向上に向けては、安中市合計では「自宅付近の停留所までくるデマンド型乗合交通を導入する」、坂本地区では「タクシーを安く使える補助券を配布する」が多い。

【公共交通の維持に対する考え方】



【利便性の高い公共交通の維持に必要な取り組み】



8

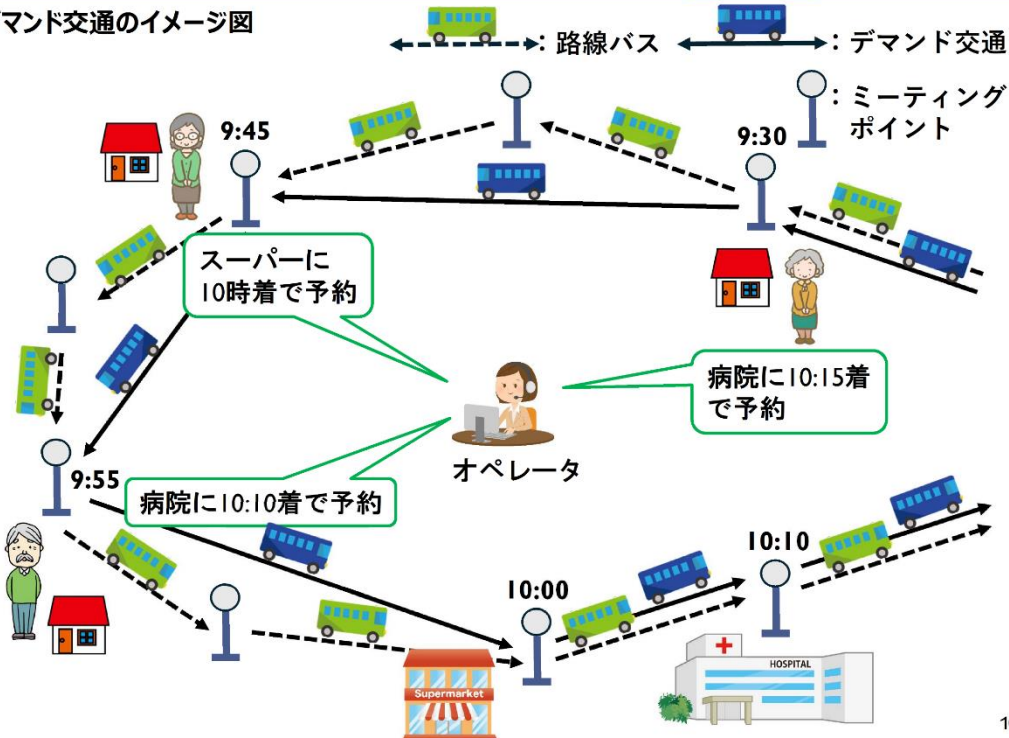
3. 安中市の既存公共交通とデマンド交通について

交通機関	運行概要	イメージ図	乗車定員
路線バス	- 決まったルート、時刻に運行 - 路線上の停留所で乗降り(フリー乗降区間では、どこでも乗降可)		乗車定員11名以上 安中市委託路線 (ボルテックスアーク)
乗合タクシー	午前 - 決まったルート、時刻に運行 - 路線上の停留所で乗降り(フリー乗降区間では、どこでも乗降可)		乗車定員11名未満 安中市委託路線 (安中タクシー)
	午後 - 予約を受けて運行 - 路線上の停留所で乗降り(フリー乗降区間では、どこでも乗降可)		乗車定員11名未満 安中市委託路線 (安中タクシー)
デマンド交通 (自由経路・ミーティングポイント型)	- 予約を受けて運行 - 運行ルートを定めずに、予約に応じて所定の停留所間を最短経路で運行		乗車定員11名未満 ※イメージ

9

3. 安中市の既存公共交通とデマンド交通について

デマンド交通のイメージ図



10

3. 安中市の既存公共交通とデマンド交通について

交通機関	運行概要	メリット	デメリット
路線バス	- 決まったルート、時刻に運行 - 路線上の停留所で乗降り(フリー乗降区間では、どこでも乗降可)	- 決まった時間に、決まった停留所に行けば利用できるので利用しやすい - 人口密度が高いなど、一定以上の利用者が見込まれる地域や区間では効率的に運行できる	- 停留所から遠い人にとっては利用しづらい - 公共交通空白地域を解消することができない - 人口密度が低い地域では、利用者が少なく、非効率な運行となる可能性がある
乗合タクシー	午前 - 決まったルート、時刻に運行 - 路線上の停留所で乗降り(フリー乗降区間では、どこでも乗降可)	- 決まった時間に、決まった停留所に行けば利用できるので利用しやすい - 路線バスに比べ、乗車定員が少ないため、一定以上の利用者が見込まれる地域や区間では効率的に運行できる	- 停留所から遠い人にとっては利用しづらい - 公共交通空白地域を解消することができない - 人口密度が低い地域では、利用者が少なく、非効率な運行となる可能性がある
	午後 - 予約を受けて運行 - 路線上の停留所で乗降り(フリー乗降区間では、どこでも乗降可)	- 利用者の希望時間帯に乗降りできる - 利用者が少ない場合でも効率的な運行が可能である	- 予約が必要のため、抵抗感を持たれる場合がある - 停留所から遠い人にとっては利用しづらい - 予約の状況によっては、利用者の希望時間帯に沿えない場合がある
デマンド交通 (自由経路・ミーティングポイント型)	- 予約を受けて運行 - 運行ルートを定めずに、予約に応じて所定の停留所間を最短経路で運行	- 一般的に停留所が多いため、利用者の希望時間帯に希望乗降場所近傍で乗降りできる - 運行ルートを定めていないため、所要時間を短縮できる - 利用者が少ない場合でも効率的な運行が可能である	- 予約が必要のため、抵抗感を持たれる場合がある - 予約の状況によっては、利用者の希望時間帯に沿えない場合がある - 予約の状況によっては、ルートに迂回が生じ、所要時間が大きく変動する場合がある

※デマンド交通には、富岡市のように市域全体を運行するパターンと沼田市のように市域内でエリアを分割して運行するパターンがある。

11

3. 安中市の既存公共交通とデマンド交通について

交通機関	運行概要	メリット	デメリット
デマンド交通 (自由経路・ミーティングポイント型)	・市域全体を運行するパターン	・市内全域を乗り換えなしで移動できる。	・ミーティングポイントが多ければ、タクシーとほぼ同等の利用形態となるため、既存の公共交通（路線バス、タクシー等）事業者の経営環境を圧迫する。 ・一般的に運行エリアが大きくなるため、利用者の予約状況によっては、希望時間に沿えない場合がある。また、大幅な迂回が生じ、所要時間が大きく変動する場合がある。
	・市域でエリアを分割して運行するパターン	・限られたエリア内で運行するため、一般的に利用者の希望時間帯、最短距離で運行でき、効率的な運行が可能である。 ・バスやタクシーの利用が不便な地域に運行エリアを限定すれば、既存の公共交通（路線バス、タクシー等）と共存できる。	・市内の限られたエリアでしか乗降りできないため、エリア外へ向かうためには、他の交通手段に乗り換えが必要となる。

<参考：市域面積>

市	面積 (km ²)
安中市	276.31
沼田市	443.46
富岡市	122.85

出典：令和6年全国都道府県市区町村別面積調 国土地理院



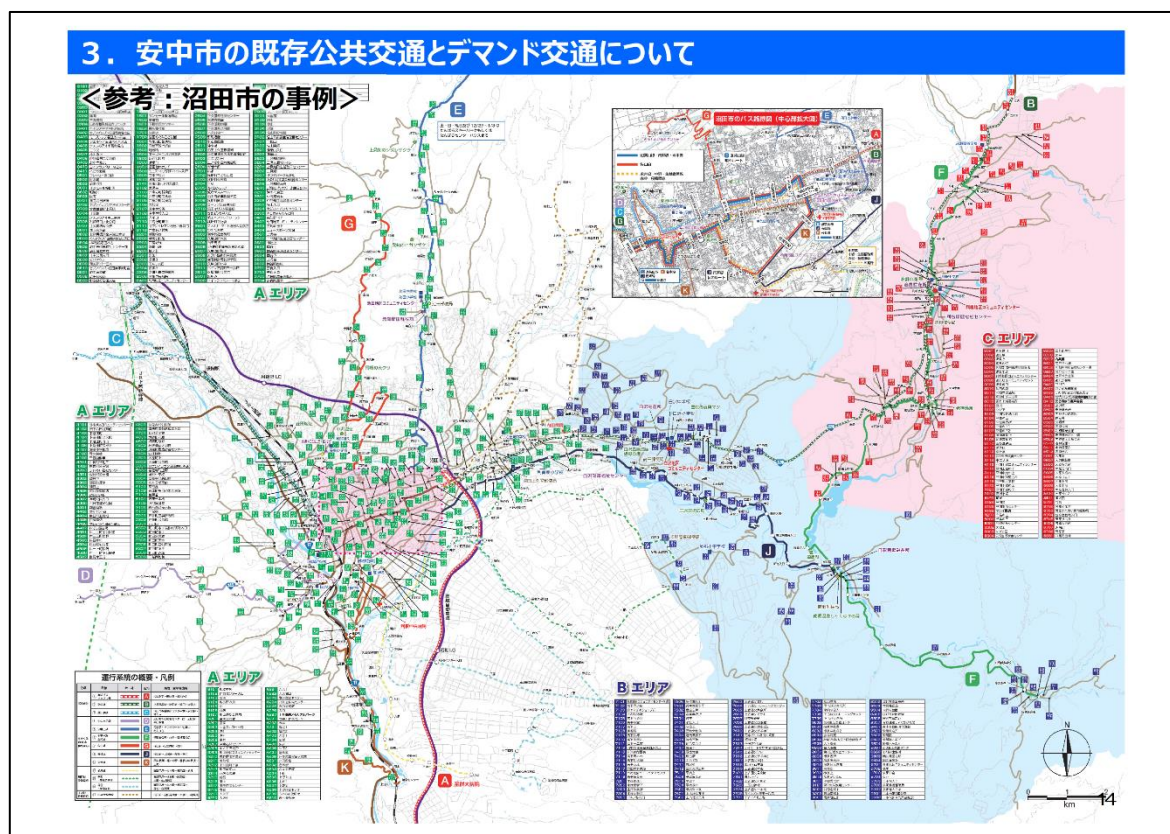
12

3. 安中市の既存公共交通とデマンド交通について

<参考：富岡市の事例>



13



【参考】当日配布資料③ 意見交換のテーマ

公共交通ワークショップ

本日のお話

AIデマンド

- ①乗り合わせ
- ②迂回あり
- ③比較的安い
- ④誰でも乗れる
- ⑤都市計画課

タクシー券

- ①1人で乗れる
- ②目的地まで直行
- ③比較的高い
- ④高齢者など限定
- ⑤高齢者支援課

本日の意見交換のテーマ

テーマ1. 公共交通に対する要望・ニーズや問題点 (45分)

- ・どのような点に不満があったり、課題を感じていたりしますか。
- ・満足している点や、良いと感じていることはありますか。

テーマ2. デマンド型乗合交通の利用意向 (15分)

- ・今後導入を検討していくデマンド型交通を利用しますか。

テーマ3. これからの公共交通を維持していくためのあり方 (10分)

- ・市の費用負担とサービスの維持・向上について、どのように考えますか。
- ・利便性向上を図る場合には、どのようなサービスを高めてほしいですか。

V. デマンド型乗合交通についてご意見をお聞きます。

問13 次のような「デマンド型乗合交通」（セダン型からワゴン車程度までの車両を用いて、利用者の予約に応じて運行経路などを使ごとに変更し、他の利用者と乗り合わせて運行する公共交通）があるとしたら。

項目	デマンド型交通のイメージ
運行区域	市内をいくつか分割したエリア内（希望の停留所から停留所まで。※乗継ポイントで他の路線バスや他エリアのデマンド交通と乗り継ぐことは可能。）
乗降場所	あらかじめ設定された最寄りの停留所
利用可能日	路線バスと同等（土休日は運休とする自治体が多い）
利用時間帯	9:00～17:00（希望者が多い場合には希望する時間に乗れないこともある）
予約時間	希望乗車日の数日前から前日までに自身で予約
1回の運賃	バスよりは高額となるが、 <u>乗合運行（他の利用者の停留所を回りながら運行）のため</u> 、一般タクシーよりは低額となる

運行ルートは定めず、予約のあった停留所間（自宅付近側停留所および目的施設側停留所）を最短経路で、他の利用者と乗り合って運行する方式。停留所を多数設置することで利用者の歩行距離を短縮できる。一般タクシーとすみ分けするために目的施設（公共施設、病院、商業施設、金融機関等）を限定する場合が多い。

